

新型コロナウイルスの後遺症について

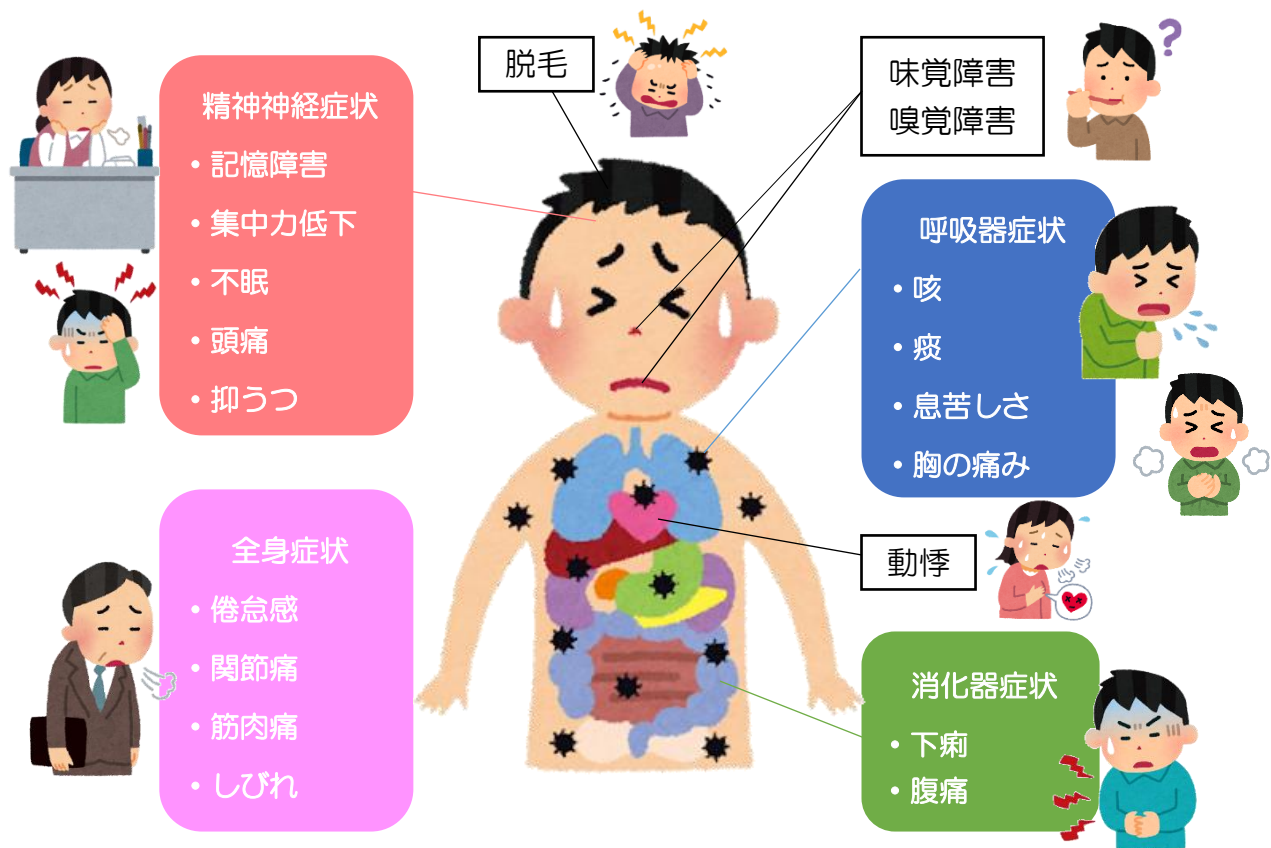
新型コロナウイルス感染症は、**感染時の症状の有無や年代に関わらず、回復した後も後遺症として様々な症状がみられる**場合があります。新型コロナに感染した人の中には、数週～数ヶ月に渡って症状が続く方がいますが、これを海外では「**LONG COVID（ロング コビット）**」と呼ばれています。後遺症について、現時点でわかっていることについて紹介します。

新型コロナ後遺症はどんな症状？

OTG 健康保険組合

作成：保健師 小野春奈

文責：常務理事 大西昭彦



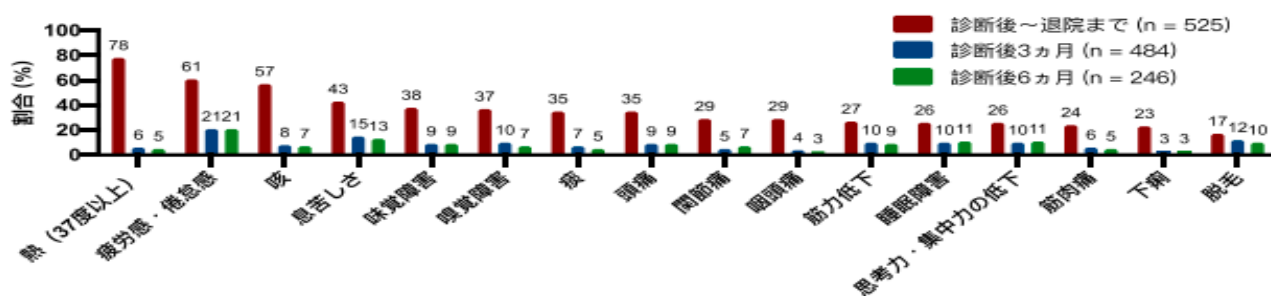
新型コロナ後遺症はどんな人にみられやすい？

- ▶ 高齢 ※1
- ▶ BMI
- ▶ 女性
- ▶ 発症時の症状が5つ以上

高齢者や肥満は、新型コロナの重症化リスクでもありますが、性別については男性の方が重症化しやすい一方で、女性では後遺症が見られやすいということになります。

新型コロナ後遺症の頻度は？

下記の報告※2では診断から退院時、診断後3カ月、診断後6カ月経過した時点での症状の頻度の調査をしています。報告によると、診断から3カ月経過した後も1割以上の人に見られた症状は、疲労感・倦怠感・息苦しさ・筋力低下・睡眠障害・思考力・集中力低下・脱毛でした。



新型コロナ後遺症の原因は？

新型コロナウイルスは、スパイクと呼ばれる突起を使って細胞にある特異的な受容体（ACE2）に結合、細胞内に侵入して症状を引き起こします。ACE2は年齢とともに増加し、肺や脳、鼻、口腔粘膜、心臓、血管内皮、小腸に存在するため※3、4、これらの臓器に関係する自覚症状・後遺症が発生していると考えられます。

新型コロナ後遺症の治療

現段階で確立した治療法はなく、対症療法が中心となっています。

まとめ

新型コロナは感染したときだけでなく、回復した後も私たちに悩ませる恐ろしい感染症です。後遺症を患わないためには、新型コロナに罹らないことが一番です。「3密を避ける」「3密でのマスク装着」「手洗い・うがい」といった感染対策を普段から徹底しましょう！

《参考資料》

※1、※3：新型コロナウイルス感染症の後遺症（国立国際医療研究センター病院 感染症センター 総合感染症科 AMR 臨床リファレンスセンター 医療教育部門 副部門長（森岡 慎一郎））

※2：厚生労働省科学研究所. 新型コロナウイルス感染症の長期合併症の実態把握と病態生理解明に向けた基盤研究より

※4：NI, W, et, al, Role of angiotensin-converting enzyme 2 (ACE2) in COVID-19, Crit Care. 2020 Jul13;24(1):422.